学校番号	2001

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新精選　古典Ｂ」　（明治書院）						
副教材等	「体系古典文法」（数研出版） 「新明説漢文」（尚文出版） 「新国語便覧」（大修館書店） 「重要古典単語３１５」（桐原書店） 「古典速読トレーニング標準」（数研出版） 「リテラ速読レッスン古文 vol.3」（文英堂） 「リテラ速読レッスン漢文 vol.2」（文英堂）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・文章の概要やポイントを把握して、確かな読解力と幅広い知識を身につける。
・重要古文単語、古典文法、漢文の句形をマスターして、読解に活かせるようにする。
・基礎力の上に応用力を積み重ねられるように、毎時の授業において、予習と復習を行なう。

２　学習の到達目標

古典への理解を深めることで、考え方や鑑賞能力を深くし、人生を豊かにすることを目標とする。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）			行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
一学期	古文Ⅱ部　日記／随筆	教材: 【古文】 「蜻蛉日勤」 町の小路の女 「枕草子」 二月つごもり頃に 「速読」	○			◎	◎	a:教材の内容に関心をもち、取り組んでいる。内容や歴史背景に関心をもち、取り組んでいる。 d：本文の構成と和歌の知識を確認し、話の展開を理解している。 e:読解に必要な語彙力、古典常識等の知識を身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文Ⅱ部　史伝	教材: 【漢文】 「史記」 四面楚歌 「速読」「	○			◎	◎	a:教材の内容に関心をもち、取り組んでいる。内容に関心をもち、取り組んでいる。 ｄ：本文の構成を把握し、話の展開を理解している。 e:読解に必要な漢文の句形の知識を身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	古文Ⅱ部　物語／歴史物語	教材: 【古文】 「堤中納言物語」 虫めづる姫君 「大鏡」 三船の才 「速読」	○			◎	◎	a:歴史的背景をもとに、人物像を的確に捉えて読解に取り組んでいる ｄ：本文の構成を把握し、話の展開を理解している。 e:読解に必要な語彙力、若の修辞法の知識を身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
一学期	漢文Ⅱ部　思想	教材: 【漢文】 老子・荀子 「速読」	○			○	◎	ａ:諸子百家について調べ、内容を深める。 d:道家の思想を整理し、老子・荀子の思想を的確にとらえている。 e:漢文の句形を正しく理解し、現代語訳できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
二学期	古文Ⅱ部　日記／物語	教材: 【古文】 「和泉式部日記」 夢よりもはかなき世の中を 「大和物語」 姥捨山の月 「速読」	○			◎	◎	a:時代背景をもとに、文化や風習の知識を得たのち、物語の内容を的確に捉えて読解に取り組んでいる ｄ：古語の意味を的確に捉え、話の展開を理解している。 e:読解に必要な語彙力、古典常識の知識を身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	漢文Ⅱ部 思想	教材: 【漢文】 韓非子 「速読」	○			○	◎	a：諸子百家について調べ、内容を深める。 d:法家の思想を整理し、韓非子の思想を的確にとらえている。 e:漢文の句形を正しく理解し、現代語訳できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	古文Ⅱ部 物語	教材: 【古文】 「源氏物語」 車争ひ 「速読」	○			◎	◎	a:時代背景より当時の文化を理解しながら、古典の物語を読解する。 d:内容的確にとらえ、話の筋道を正確に理解している。 e:　当時の文化や人々の考え方を現代語訳をしながら理解できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
二学期	漢文Ⅱ部 文章	教材: 【漢文】 「楚辞」 漁夫辞 「速読」	○			◎	◎	a 教材の内容に関心をもち、取り組んでいる。内容に関心をもち、取り組んでいる。 d：漢詩の詩形や技法を確認し、話の展開や内容を的確に捉える。 e:漢文の句形を正しく理解し、現代語訳できている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
三学期	古文Ⅱ部 評論	教材: 【古文】 「難波土産」 虚実皮膜の論 「玉勝間」 師の説になづまざること 「速読」	○			◎	◎	a:江戸時代と現代の物の見方の共通点を探りながら読解を進める。 d:話の筋道を正確に読解できている。 e:現代語訳をしながら話の要点を整理しながら理解し、深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認および定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。